



平成 22 年 6 月 4 日

各 位

会 社 名 株式会社アイディーユー
代 表 者 名 代表取締役社長 池添 吉則
(コード番号：8922 東証マザーズ)
問 合 せ 先 管理本部副本部長 奥田 広志
電 話 番 号 (06)4391-2001 (代表)

担保付借入金 336 億円の全額返済完了 ならびに特別利益発生の確定に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 5 月 13 日付の開示のとおり、翌日 14 日付で当社保有不動産全 10 物件のうち 9 物件の売却・引渡しが完了いたしました。また残 1 物件（商業施設）の引渡しを、本日完了いたしました。これにより、当社及び当社グループが保有する全不動産の売却を本日付で全て完了いたしましたのでお知らせいたします。

当社は、かねてより経営重点施策でありました、「財務基盤の健全化と強化」のため、全保有不動産を売却することをゴールに掲げ、本日達成することとなり、今後は、平成 22 年 5 月 14 日にリリースいたしました新 Web サイト「ジアース」に選択と集中し、収益の向上に努めてまいります。

記

1. 担保付借入金の完済について

当社は、平成 20 年年初からのサブプライムローン問題発生時の有利子負債 368 億円のうち 365 億円を返済し、担保付借入金 336 億円の全額を本日約定通り完済いたしました。

【サブプライムローン問題発生時】		【平成 22 年 6 月 4 日時点】
有利子負債	368 億円	有利子負債 3 億円
担保付借入金	336 億円	担保付借入金 0

2. 特別利益の確定について

全保有不動産の売却に伴い、平成 23 年 3 月期第 1 四半期において、以下のとおり特別利益の計上が確定いたしました。

連結及び単体損益計算書 約 10 億円
(金額の詳細につきましては、現在精査中であります。)

以上

【ご参考】

1. サブプライム問題直後のB/Sとの比較

サブプライム問題後、2年3ヶ月で全保有不動産の売却をいたしました。
借入金365億円を返済、担保付借入金336億円を完済いたしました。

2008年2月末のB/S【抜粋】

(単位:億円)

流動資産 販売用不動産	369	流動負債 短期借入金	194
固定資産 不動産	60	固定負債 長期借入金	174

有利子負債 368億円

2010年6月4日付のB/S【抜粋】

(単位:億円)

流動資産 販売用不動産	0	流動負債 短期借入金	1
固定資産 不動産	0	固定負債 長期借入金	2

有利子負債 3億円

ゴール
2年3ヶ月

(注) 上記につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、今後様々な要因により異なる場合があります。

2. 全保有不動産売却による効果

- ① 借入金が大幅に圧縮。IDUはほぼ無借金となります。
(担保付借入金によるリスクを回避)
- ② 自己資本比率が約70%と向上します。
(不動産売却前 約8%)
- ③ 今期第1四半期に約10億円の利益を確保でき、今期末の最終の黒字化を目指します。
- ④ IDUはついにノンアセットとなり、新Webサイト「ジース」に選択と集中します。